

派遣報告書

平成30年3月19日

倉吉市議会議長 様

倉吉市議会議員 藤井 隆弘



次のとおり行政視察・調査を行ったので、その結果を報告します。

記

- 1 派遣期間 平成30年3月16日(金)
- 2 派遣先 (1) 東京都中央区新川2-4-7
内田洋行東京ユビキタス協創広場CANVAS
- 3 視察議員名 藤井 隆弘
- 4 面会者 (1) 東京都中央区
上林陽治(地方自治総合研究所研究員)
細井洋海(芦屋市 福祉部地域福祉課長)
保坂富士雄(秦野氏 都市部参事兼公共交通推進課長)
福地晶子(藤枝市 総務部人事課主幹兼人材育成担当係長)
高橋邦夫(豊島区 区民部税務課長)
小泉和久(浦安市 財務部市民税課税制係長)
- 5 派遣目的 (1) 千代田区 「電子自治体推進パートナーズ主催セミナー」
働き方改革の処方箋—人手不足対策から人材(財) 戦略への転換
①基調報告 上林陽治「なぜ、自治体は『人手不足』なのか」
②自治体の先駆的な取組報告
・兵庫県芦屋市 活力ある包括支援システム作りと人育て
・神奈川県秦野市 持続可能な地域公共交通網の構築と行政の役割
・静岡県藤枝市 キャリアデザインによる人材育成と働きがいの創出
・東京都豊島区 ICTを活用した職場環境のリノベーションと働き方改革
・千葉県浦安市 税業務包括委託(税業務BPO)の取組について
③パネル討論
- 6 視察の経過及び感想
①基調報告 10:00~11:15 上林陽治(地方自治総合研究所研究員)
なぜ、自治体は『人手不足』なのか~非正規公務員問題から人材(財) 戦略を考える
(1)本当に地方自治体は人手不足なのか
(2)人手不足と人材(財)不足は異なる
(3)職務無限定人事異動の弊害~職員の非正規課の原因~
(4)相談業務の標準化
(5)硬直的な人事制度が配置不足と人手不足を招く~ジョブ型公務員制度の創設に向けて
・公共サービスの需要の増大。しかし、定数カウントされる公務員を増やせない→非



正規公務員の増大。

- ・適材適所になっていないから、人手不足感が増す。
- ・せっかくの人材(財)も適正に処遇していない→不満を貯め離職→人手不足の増大
- ・専門職・資格職だから非正規化する。移動が限定される。一方、ジェネラリスト型は大部屋主義のもと職務は無限定で、多くの課業が与えられる。家事等により残業できない女性公務員はジェネラリスト型にはなりにくい。64万人の非正規公務員の4分の3は女性。
- ・硬直的な人事制度が配置不足と人手不足を招く→ジョブ型公務員制度の創設
- ・基幹化した非正規公務員の何らかの形での正規公務員化が必要

②自治体の先駆的な取組報告

○兵庫県芦屋市 11:25~12:00

「活力ある包括支援システム作りと人育て」

- ・地域福祉推進の取組
- ・庁内連携の仕組みづくり
- ・行政改革とプロジェクト・チームの取組
- ・地域共生社会の実現に向けて

○神奈川県秦野市 12:50~13:25

「持続可能な地域公共交通網の構築と行政の役割」

- ・バス交通の利便性向上と乗り合いタクシーの導入
- ・地域住民、交通事業者との関わり
- ・職員の取り組み方ー地域公共交通のさらなるステージへ

○静岡県藤枝市 13:25~14:00

「キャリアデザインによる人材育成と働きがいの創出」

- ・藤枝市が求める職員像と人材育成
- ・”なりたい自分”実現に向けたキャリアデザイン支援
- ・職員の意欲と生産性を高める人材活用

○東京都豊島区 14:00~14:35

「ICTを活用した職場環境のリノベーションと働き方改革」

- ・庁内移転で実施したペーパーレス化、モバイルワークと働き方改革
- ・取組との成果と情報セキュリティ
- ・次への課題ーRPAとAI導入と人材育成

○千葉県浦安市 14:35~15:10

「税業務包括委託(税業務BPO)の取組について」

- ・定型化・標準化に向けた業務
- ・定型業務の外部委託(BPO)化の取組
- ・外部委託(BPO)化の導入効果

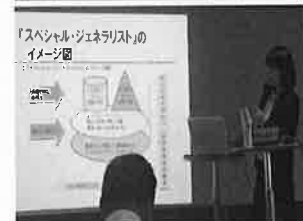
③パネル討論 15:25~17:00

視察・調査を終えて

3月議会中の自治体も多く、セミナーへの参加がしづらい時期であったが、喫緊の課題である公務員の定員管理や働き方改革に絡んだ内容で、タイムリーな研修となった。今回発表していただいた自治体職員のスペシャリストとしての報告はそれぞれ参考になるものであった。機会があれば、さらに踏み込んだ視察をしてみたいと思う内容が多かった。研修を通して本市に還元できることを取り入れ、市民の皆さんにお役に立てるよう精進いたします。ありがとうございました。

7 添付書類

(1) 視察先提供資料



要した経費： 合計 57,750 円